

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市とどろきアリーナ	評価対象年度	平成20年度
事業者名	スポーツ施設管理運営体協グループ <構成団体> ・財団法人川崎市体育協会 ・JFEアーバンプラス株式会社 ・株式会社横浜アーチスト	評価者	スポーツ課長
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日	所管課	教育委員会生涯学習部スポーツ課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	30,727	38,243	34,409	40,806	57,308	34,635	40,969	54,158	58,924	39,175	39,339	44,349	513,042
収支実績 (単位:千円)	収入		指定管理委託費		292,000								
			利用料金収入		87,505								
			事業収入他		10,093								
			収入計		389,598								
	支出		管理運営費		352,028								
			事業費		6,593								
		支出計		358,621									
		収支差額		30,977									
サービス向上の取組	<p>利用提供に際し、利用団体の利用時間延長などの要望に柔軟な対応を行っている。</p> <p>回数券(11枚セット:10枚分の料金)及び割引率を向上したセット利用料(個人利用とスポーツサウナのセット券)の設定を行うなど、利用サービスの向上と利用促進を図っている。</p> <p>記録写真や資料等を展示する「情報サロン」を継続設置し、利用者の休憩、談話、食事の為の施設として開放し、生涯スポーツ活動への啓発と地域スポーツ活動を促進に努めている。</p> <p>平成20年度は産業フェアや小学生省エネ共和国等を誘致し、各種企業・団体等との連携を図り稼働率の向上に努めている。</p> <p>施設・器具の安全確保と快適な環境づくりに留意し、「利用者満足度調査」を実施し、施設改善や利用者対応の改善に努めている。</p> <p>個人開放事業として競技・健康増進・ニュースポーツ系等の種目を選定し、利用者の意見やアンケートに基き事業を企画実施し、異なる多くのニーズに応えるよう努めている。</p> <p>教室等の事業では、幼児から高齢者までの年齢・体力・興味に応じて、競技種目・健康増進種目・ダンス種目・レクリエーション種目・親子種目・少年種目・ニュースポーツの紹介・普及等、多様な内容の教室を実施している。</p> <p>情報誌の閲覧コーナーの設置や専門スタッフによる体力づくり相談、事業課スタッフによる相談対応を行っている。</p> <p>地域指導者の研修・講習会やボランティア研修会の実施、事業運営への地域ボランティアの登用など、精力的な取組みがなされている。</p> <p>広報では、メディア媒体を活用したり、広報誌を年6回隔月に3,000部発行するとともに、公共機関以外の配布先の拡大にも努めている。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	1	3	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	1	3	3
	(評価の理由)	事業計画に基づいた施設の運営がなされている。 基本方針の具現化のため、「市民サービスの向上指針」を策定し、市民サービスの向上に努めている。 自己評価・今後の展開・改善案等の検証・検討を行うとともに、「利用者満足度調査」を実施し事業実施による成果の把握にも努めている。			
管理業務の実施状況	維持管理	安全で適正な管理運営を確立するとともに、施設の利用提供に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	1	3	3
	休館日・開館時間	利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	1	3	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	1	3	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	1	3	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	1	3	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	1	4	4
	人員配置	円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	1	3	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	1	3	3
危機管理	利用者の安全の確保及び緊急時の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	1	3	3	
	(評価の理由)	事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。 関係機関との調整により国民健康保険加入者への利用補助制度を導入し、また、国際環境技術展や小学生省エネ共和国を誘致し、利用促進と稼働率の向上が図られており、利用促進の成果として評価する。			

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	1	3	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業を実施しているか。	1	3	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	1	4	4
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	1	3	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	1	3	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	1	3	3
	広報活動	施設利用促進及び生涯スポーツ振興を図るための広報活動が成されているか。	1	3	3
(評価の理由) 事業計画に基づいた事業の実施がなされている。 スポーツ教室等事業では、事業参加者が昨年に比べ約5,200人の増加という成果を上げており、多くの市民に対して運動の機会を提供している。特に、ニュースポーツの紹介・普及を図るために実施した新種目「フリンゴ」では、テレビ・ラジオ・新聞など多くの取材を受けるなどの反響があり、ニュースポーツの普及促進だけでなく、とどろきアリーナの認知度の向上にも成果を上げていると評価する。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか。	1	3	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	1	3	3
(評価の理由) 予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行していると評価する。					

4. 総合評価

評価点合計	62	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注)評価点:100点満点。評価ランク:5段階評価

A:90点以上 B:80点以上90点未満 C:60点以上80点未満 D:40点以上60点未満 E:40点未満

A:特に優れている B:優れている C:適正である D:改善が必要である E:問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。
地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発、地域人材の育成等に積極的に事業展開を図っている。
スポーツ教室等事業では、事業参加者が昨年に比べ約5,200人の増加という成果を上げており、多くの市民に対して運動の機会を提供している。特に、ニュースポーツの紹介・普及を図るために実施した新種目「フリンゴ」では、テレビ・ラジオ・新聞など多くの取材を受けるなどの反響があり、ニュースポーツの普及促進だけでなく、とどろきアリーナの認知度の向上にもつながる事業及び広報事業として評価する。
指導者講習会の充実を図るとともに、保育ボランティアの育成にも留意し、子育て期の親のスポーツ活動参加促進のため保育付きの事業の実施を行い、また、業務の効率化を図り、市民の利用機会の拡充に努め、利便性の向上を図っている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

今後も、幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。
また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。
広報効果について自己モニタリングやアンケート等の検証や教室終了後の活動支援等についての検討などに留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障がい者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。